

# Virtualization Performance Viewer 1.20

## クイック スタート ガイド



### コンテンツ

クイック スタート ガイド .....	1
はじめに .....	2
vPV のインストール .....	2
vPV インタフェースへのアクセス .....	2
データソースの追加 .....	2
ライセンス .....	3
評価ライセンスのアクティブ化 .....	3
vPV ブログ .....	3
動画 .....	3
vPV フォーラム .....	3
フィードバック .....	4

## はじめに

HP Virtualization Performance Viewer (vPV) は、仮想化環境のリソースの監視に役立つ Web ベースのツールです。取得したデータはツリーマップに表示されます。データをグラフおよびレポートに表示することもできます。パフォーマンスデータは問題の解決に活用できます。配置と最適化の機能を使用すると、リソースの割り当て、使用率、サイズ変更に関する推奨事項を確認できます。この製品では、使用率の履歴に基づきリソース使用率の予測を行なうことができます。この予測データを使用すれば、リソースの計画および割り当てを改善できます。

## vPV のインストール

vPV を仮想アプライアンスとして使用することで、VMware vCenter で簡単にデプロイできます。VMware vSphere Client ユーザーインターフェイスを使用して、vPV 仮想アプライアンスをデプロイできます。

vPV 仮想アプライアンスは、<http://www.hp.com/go/vpv> からダウンロードできます。仮想アプライアンスにログオンするためのユーザー名は **root**、パスワードは **vperf\*viewer** です。vPV 仮想アプライアンスは、VMware vSphere Client の **OVF テンプレートのデプロイ**機能を使用してインストールできます。詳細については、VMware のマニュアルを参照してください。

また、vPV は、グラフィカルユーザーインターフェイス、コマンドラインインターフェイス、または Archive Extractor (Windows の場合のみ) を使用してインストールすることもできます。詳細については、『HP Virtualization Performance Viewer インストールガイド』を参照してください。

## vPV インタフェースへのアクセス

vPV のインストールに成功したら、次のいずれかの URL を使用して vPV にアクセスします。

<http://<システム名>:8081/PV> または <https://<システム名>:8444/PV>

ここで、<システム名>は vPV サーバーのシステム名です。


## データソースの追加

vPV のインストール後、vPV インタフェースに初めてアクセスすると、[管理] ページの [データソース] タブが開きます。vPV で監視する必要があるデータソースの詳細を指定します。



vPV では、次のデータソースをサポートします。

- VMware vCenter
- Microsoft SCVMM
- KVM
- Xen
- OpenStack
- HP aPaaS

データソースの追加の詳細については、[管理] ページの [データソース] タブを開き、[オプション] ペインで  をクリックします。[データソース] タブに関するコンテキスト依存ヘルプが開きます。


## ライセンス

vPV では次の種類のライセンスを利用できます。


- **コミュニティ**:製品を無償で使用できますが、機能の一部が制限されています。
- **評価**:60 日間の製品評価版では、すべての機能を使用できます。評価期間中に製品を評価し、必要に応じて永久ライセンス版にアップグレードできます。
- **エクスプレス**:製品を使用できますが、一部の機能が制限されています。ライセンスは定義されたサブスクリプションの期間にわたり有効です。期間ライセンスは、サブスクライバーによる発注日をもって発効します。容量値はサブスクリプションに応じて決まります。
- **プレミアム**:製品のすべての機能を無制限に使用できます。プレミアムライセンスは定義されたサブスクリプションの期間にわたり有効です。期間ライセンスは、サブスクライバーによる発注日をもって発効します。容量値はサブスクリプションに応じて決まります。

## 評価ライセンスのアクティブ化

評価ライセンスをアクティブ化するには、次の手順を実行します。

1.  をクリックして [管理] ページを開きます。
2. [ライセンス管理] タブで [評価の開始] をクリックします。評価ライセンスがアクティブ化されます。

**注**:評価ライセンスは 60 日後に期限切れになり、無償ライセンスが再度アクティブ化されます。ただし、無償ライセンスは、再度アクティブ化されると 206 日後に期限切れになります。

ライセンスの詳細については、[管理] ページの [ライセンス管理] タブに移動し、[オプション] ペインで  をクリックします。これにより、[ライセンス管理] タブに関するコンテキスト依存ヘルプが開きます。

## vPV ブログ

次のブログから、vPV の詳細とユースケースについて情報を入手できます。

[vPV, tree maps and the Mantra\\* of visual analytics \(英語サイト\)](#)

[How I identified over-sizing in my VMs with vPV \(英語サイト\)](#)

## 動画

vPV のデモ動画およびチュートリアルを確認するには、次のリンクをクリックしてください。

[vPV のデモ](#)

[vPV による視覚的分析 \(英語\)](#)

[vPV チュートリアルパート:1](#)

[vPV チュートリアルパート: 2](#)

[vPV チュートリアルパート: 3](#)

## vPV フォーラム

[vPV フォーラム](#) では、vPV に関するあらゆるクエリを扱っています。

## フィードバック

フィードバックをご提供ください

Send Email

このシステム上で電子メールクライアントが設定されている場合は、[Send Email](#) をクリックしてください。

電子メールクライアントを使用できない場合は、次の情報を Web メールクライアントの新規メッセージにコピーして、メッセージを [docfeedback@hp.com](mailto:docfeedback@hp.com) に送信してください。

**製品名とバージョン:**HP Virtualization Performance Viewer 1.20

**ドキュメントのタイトル:**クイックスタートガイド

**フィードバック:**